

令和6年度新規・継続取組事業一覧

※この資料は、令和6年度に各部署等が行った新規・継続取組事業です。

取 組 内 容		担当部署	頁
新 規 事 業	あかちゃんおもちゃをつくろう！	和泉図書館	2
	クリスマスおたのしみ会	和泉図書館	
	児童書リサイクル市	和泉図書館	3
	どくしょビンゴ	シティプラザ図書館	
	おうたのひ	シティプラザ図書館	
	クリスマスおたのしみ会	北部リージョンセンター 図書室	4
	リサイクル工作 身近な素材で作るギフトボックス	北部リージョンセンター 図書室	
	すけのあずささん講演会「絵本とわたし」 ワークショップ「すけのあずささんとうちに絵を描こ う！」	人権文化センター図書室	5
	紙ひこうきを作ろう！	人権文化センター図書室	
	映画会「僕は猟師になった」	人権文化センター図書室	6
	～本と音楽～	人権文化センター図書室	
読書活動推進にかかる継続事業一覧			7～13

令和6年度 主な読書活動推進に係る取組事業

事業名	あかちゃんおもちゃをつくろう！
館名	和泉図書館
事業内容	あかちゃんと保護者が楽しく遊ぶおもちゃを2つ作成。あかちゃんの気分転換の場所としてパズルマットを敷き、赤ちゃん絵本や紙芝居、おもちゃを準備する。 日時：令和6年5月18日（土） 参加者計：大人7名 子ども7名
成果	あかちゃんとの楽しい時間を過ごすための助けとなる手作りのおもちゃを作成した。イラストを描く工程があり、それぞれオリジナルのおもちゃを完成させた。
課題・問題点	午後開催の場合、午睡の時間にあたり、あかちゃんの様子を見て途中退室した参加者がいた。午前中の開催を検討する。
今後	☐ 令和7年度も継続 ☒ 単年度事業

事業名	クリスマスおたのしみ会
館名	和泉図書館
事業内容	おはなし会とクリスマスをテーマにした工作2種類を作成。 日時：令和6年12月22日（日） 参加者計：大人19名 子ども：13名
成果	おはなし会では静かに聞いている子どもが多く、クイズや問いかけには小さな声で答えたり頷いたりしていた。手遊びも行くと保護者も積極的に参加していた。工作は2歳の子も保護者の手を借りて完成させていた。工作には昨年度の別行事で残った飾りも使え、自由に選べる飾りが増えたので参加者に喜ばれた。
課題・問題点	工作で使用したセロハンテープの刃を子どもが触れるおそれがあるので子ども用の小さなセロハンテープを準備する。
今後	☐ 令和7年度も継続 ☒ 単年度事業

事業名	児童書リサイクル市
館名	和泉図書館
事業内容	寄贈本や廃棄本を参加者に1回入室ごとに10冊譲与する。 日時：令和6年10月31日（木） 譲与冊数 681冊
成果	寄贈本や廃棄本の譲与が参加者に喜ばれた。
課題・問題点	机の上に並べきれない絵本を机下に段ボール箱に入れたままにしていたが、絵本の背タイトルを見えるように置くようにすれば、さらに譲与数が増えた可能性がある。
今後	☒ 令和7年度も継続 ☐ 単年度事業

事業名	どくしょビンゴ
館名	シティプラザ図書館
事業内容	シートに書かれたお題に合う本を読んで、ビンゴをめざす。 ビンゴ達成者にはビンゴ数に応じて、しおりやオリジナルふくわらいなどをお渡しする。
成果	ビンゴをそろえるためにいろんなジャンルの本を借りていただけた。 参加者：148人
課題・問題点	実施期間と貸出の上限冊数の関係でビンゴ達成の難易度が上がってしまった。
今後	☐ 令和7年度も継続 ☒ 単年度事業

事業名	おうたのひ
館名	TRCシティプラザ図書館
事業内容	定例行事、月1回開催 ピアノを使った歌や、ハンドベルの演奏絵かきうたに合わせた描画などを参加者と一緒にやる。
成果	毎回楽しそうにハンドベルを鳴らしたり、大きな声と一緒に歌ったりしてくれた。 参加者：大人108人、こども121人
課題・問題点	準備物や開催中の手伝いなど、通常のおはなし会と違いボランティアとの連携が必要なため、事前の確認等をしっかりとする必要がある。 また参加者はブルーシート上に着座しているが、人数が多い時には十分な間隔がとれないことがある。
今後	☒ 令和7年度も継続 ☐ 単年度事業

事業名	クリスマスおたのしみ会
館名	北部リージョンセンター図書室
事業内容	おはなし会では絵本の読み聞かせやブックトーク。そのあとキラキラリースを作る工作を実施。 壁にツリーのフォトスポットを用意し、クリスマスに関する本を展示する。 日時：令和6年12月21日（土）
成果	おはなし会は子どもたちの反応がとても良く、特にエプロンシアターはフェルトのケーキを食べにくるなど大いに盛り上がった。 工作では保護者と協力して作り、飾りに個性が出ており素敵なリースが出来上がった。家族で楽しんでもらえたようだった。 参加：子ども10人（付き添い10人）
課題・問題点	絵本を読む前や、工作の説明時にざわつく中進めてしまったので、静かにして注目してもらう間を作るべきだった。 ブックトークの際、遠くに座っている子から見えない状態になってしまったことが申し訳なかった。
今後	☐ 令和7年度も継続 ☒ 単年度事業

事業名	リサイクル工作 身近な素材で作るギフトボックス
館名	北部リージョンセンター図書室
事業内容	不要になった紙袋や包装紙など、身近な素材でギフトボックスを作成。 蓋部分に折り紙で作った飾りのリボンを付ける。 日時：令和7年1月26日（日）
成果	子どもから高齢の方まで参加してくれた。進行にばらつきがあったので、最後の飾り付けまで無事に仕上がるか不安であったが、全員が最後までしっかりと仕上げてくださり、楽しかったとお声も頂けた。 参加：大人6人 子ども2人
課題・問題点	すぐできる方、熟考して作られる方がおり、工程が進むにつれ進度に差が見られた。時間短縮と進度に差を作らない工夫をするべきであった。 飾り付けもリボン以外にバリエーションを用意していたが、時間的に取り掛かることができなかった。
今後	☐ 令和7年度も継続 ☒ 単年度事業

事業名	すけのあずささん講演会「絵本とわたし」 ワークショップ「すけのあずさんとうちに絵を描こう！」
館名	人権文化センター図書室（にじのとしょかん）
事業内容	日時：令和6年7月27日（土） 講演会10：30～12：00 参加者32人（大人30・こども2人） ワークショップ13：00～14：30 参加者31人（大人12人・こども19人） 和泉市出身で和歌山在住のすけのあずさんが、イラストレーターや似顔絵作家から絵本作家をめざして出版するまで等のお話の講演。 ワークショップは、すけのあずさんの指導で、シールになっている用紙2枚に絵を描いたり、色紙などをはったりして、うちの骨の両面に貼り付けた。
成果	プロジェクターも使って、子どものころに出会った本、美大生時代のこと、2年間かけて世界一周して様々な経験や現地の人に魅了されたこと、帰国して和歌山でヤギを飼ってヤギの出産から生まれた絵本のことなど、わかりやすく目と耳で知ることができた。絵本作家をめざしたい人にも役に立つ内容だった。 また、耳のきこえない方も、手話や要約筆記や、映像をとおしてよくわかり嬉しかったとのこと。
課題・問題点	講演会とワークショップの間に、会場内でお昼を食べられるようにしたが、実際は、午前だけの講演会、午後だけのワークショップ参加になる人が多く、午後に両方開催したほうが参加しやすいかとも思えた。
今後	令和7年度も継続 ・ 単年度事業

事業名	紙ひこうきを作ろう！
館名	人権文化センター図書室（にじのとしょかん）
事業内容	身近なもので、よく飛ぶ紙ひこうきを作成して、会場で飛ばしてみる。用紙の厚さ、用紙の折り方、輪ゴムとバッククロージャーの使い方など、講師が試行錯誤しながらよく飛ぶ紙ひこうきを考案し、その作成方法を習って作成し、広い会場で飛ばして遊ぶ。
成果	講師の考案で、身近な材料のみでよく飛ぶ紙ひこうきを作ることができ、実際によく飛ばす体験ができた。紙ひこうきにバッククロージャーを挟んで輪ゴムをひっかけて飛ばす仕組み。（バッククロージャーとは、パンの袋やその他の袋の口を留めるためのプラスチック製の留め具のことです。） ダウン症の小学生も保護者と参加され、とても楽しまれた。
課題・問題点	実際に紙ひこうきをとばすことを考えて大会議室を会場にしたが、会場費など費用対効果を考えて、他の行事（何かの手作りコーナー）なども同時開催するなど工夫があってもよかったかと思った。
今後	☐ 令和7年度も継続 ☒ 単年度事業

事業名	映画会「僕は猟師になった」
館名	人権文化センター図書室（にじのとしょかん）
事業内容	令和6年9月21日（土）14：00～16：00 参加者19人（大人19人・こども0人） 京都大学卒の現役猟師という経歴を持ち、京都の街と山の境に暮らす千松さん、自然の中で命と向き合う千松さんの日常から真の豊かさとは何かを問いかけていくこの映画を見ることで、生きていくこと、命を食べること等を考えてもらう。
成果	命をいただいて、命と向き合うことを考えさせられることができよかったとの感想があった。関連する本を会場に並べたことで貸し出しにもつながった。
課題・問題点	この作者の児童書もあり、子どもたちにも宣伝したが、大人のみの参加となった。映画会を開催するとしたら、中身を吟味しながらも、参加者の求めるものをいろいろな方面から考えていきたいと思った。
今後	☐ 令和7年度も継続 ☒ 単年度事業

事業名	～本と音楽～
館名	人権文化センター図書室（にじのとしょかん）
事業内容	日時：令和6年11月17日（日）14：00～15：30 参加者109人（大人104人・こども5人） 和泉市音楽家連盟「音の和」4人とフルーティスト1人の音楽会 プログラムは◆枯葉 ◆「四つのやまとうた」よりの歌 ◆月の光 ◆シェヘラザードよりアラビア ◆「六つの歌曲」より夜 ◆橘にまつわる…「鯉のぼり」「夏は来ぬ」「月夜のワルツ」「みかんの花の咲く丘」「からたちの花」「クロイツェルソナタ」 ◆「あなたは聖徳太子になれるか?!」など
成果	会場に関連する本やCDなども並べていたのでそれらも含めて、図書館の利用者増や貸出増につながった。身近で気軽に参加できる音楽会なので、識字学級の世話役の方が教室生と参加されたり、認知症の方をサポートの方が連れてこられたり、高齢の親御さんと参加された方などがおられ、とても喜ばれた。
課題・問題点	多彩な選曲で趣向もこらしてもらったが、どちらかというと大人向けの内容の曲が多かったため、こどもの参加人数が少なかった。単年度事業ではあるが、内容を考えてまた開催したい事業です。
今後	☐ 令和7年度も継続 ☒ 単年度事業

読書活動推進にかかる継続事業一覧

担当課	取組事業名	内容	頻度
健康づくり推進室	ブックスタート事業の協力	4か月児健康診査来所者へ絵本のプレゼントを行う。また、4か月児健康診査に来られなかった人へは、訪問などで絵本を届けている。	健診回数 年59回
学校教育室	司書教諭連絡協議会	市内各学校の司書教諭及び読書教育担当教員を対象に連絡協議会を実施。司書教諭の役割の確認及び学校図書館を活用した授業の好事例について共有及び協議を行った。	年1回 ※オンライン実施
	学校図書館司書配置事業	市内各学校に1名、会計年度任用職員として学校図書館司書を配置。学校図書館の環境整備、蔵書管理他、運営及び学校図書館を活用した授業の支援等を行っている。	1年間を通じて
	読書感想文集発行	課題図書、自由図書に対するの感想文を児童生徒から募集し、小学校は「読書感想文集」中学校は「和泉（にぎいずみ）」として、電子データで発行している。	年1回
生涯学習推進室	小学生読書おたよりコンクール	読んだ本の印象や感動を、絵と文章で手紙の形式で表現した「おたより」を募集。 入賞者には11月17日（日）の表彰式において、表彰状と副賞を授与。また、入賞作品は市内図書館で展示。 ※応募点数168点	年1回
	中学生POPコンクール	お気に入りの本・おすすめの本を紹介する「POP」を募集。 入賞者には11月17日（日）の表彰式において、表彰状と副賞を授与。また、入賞作品は市内図書館で展示。 ※応募点数185点	年1回
	小学1年生児童を対象とした図書館カード作成・配布	小学1年生児童を対象に、図書館カードを作成し、小学校経由で配布した。 ※交付件数890件	年1回
和泉図書館 シティプラザ図書館 北部リージョンセンター図書室 南部リージョンセンター図書室	仲よしクラブ図書配送	各市立図書館と連携して2ヶ月に1回、市内各小学校の仲よしクラブへ図書の貸出・配送を行う。	46クラブ 年28回
生涯学習推進室 和泉図書館 シティプラザ図書館 人権文化センター図書室	出前講座	市民等の団体が主催する講習会等において、市役所職員等による行政情報の提供や専門知識をいかした講座（出前講座）を実施。読書活動に関する講座としては、「出張おはなし会」「絵本と子育てについて」「読み聞かせ講座」などがある。	随時

読書活動推進にかかる継続事業一覧

担当課	取組事業名	内容	頻度
和泉図書館 シティプラザ図書館 北部リージョンセンター図書室 南部リージョンセンター図書室 人権文化センター図書室	図書館見学の受入れ	小学校などの図書館見学を受け入れる。	随時
	職場体験学習の受入れ	中学生などの職場体験学習を受け入れる。	随時
	ぶっくんつうちょうの発行	子どもたちが読書に親しむきっかけとなるよう、図書館で借りて読んだ本の書名等を通帳に印字できる「ぶっくんつうちょう」（通帳型読書記録帳）を市内在住・在学で年度末年齢が18歳以下の子どもに無料で発行する。	随時
	資料展示	月ごとにテーマを決め児童向けの図書を展示する。	常時
和泉図書館 シティプラザ図書館 北部リージョンセンター図書室 南部リージョンセンター図書室	図書館を使った調べる学習コンクール	図書館振興財団が主催する「調べ学習コンクール」の応募作品を募集し、地域コンクールを行う。	年1回
	調べ学習出前講座	小中学校に出向き、テーマに沿って図鑑・辞典等を使ってレポートにまとめ発表するといった「調べ学習」についての講座を開催する。	随時
	中高生向け読書活動推進講演会	活字離れが進んでいる中高生を対象に、中高生に人気の作家を招いて講演会を開催する。 講師：宮下 恵栄 氏 テーマ：講演会＆サイン会 参加人数：大人26人 子ども20人 計46人	年1回
	親子向け読書活動推進講演会	主に小学生以下の子どもをもつ親子を対象に、絵本作家を招いて講演会を開催する。 講師：鈴木 まもる 氏 テーマ：おはなし会＆サイン会 参加人数：大人38人 子ども54人 計92人	年1回
	一般向け読書活動推進講演会	大人を対象に、人気の作家を招いて講演会を開催する。 講師：中山 七里 氏 テーマ：講演会＆サイン会 参加人数：大人60人	年1回
	ボランティア養成講座	図書館行事にご協力いただいている読み聞かせボランティアの方々、読み聞かせに興味のある市民の方々を対象とした講座を開催する。 講師：徳永 加代 氏 参加人数：45人	年1回
	おはなし会用資材の貸出	人形劇、大型紙芝居、大型絵本、エプロンシアター等を団体向けに貸出。	随時

読書活動推進にかかる継続事業一覧

担当課	取組事業名	内容	頻度
和泉図書館 シティプラザ図書館 北部リージョンセンター図書室	すくすくタイム	小さなお子さんと保護者のための図書館開放時間。その中で図書館スタッフによる読み聞かせや手遊びなどのおはなし会を開催。	和泉：月2回 プラザ：月2回 北部：月1回
	「すくすくつうしん」作成・配布	すくすくタイム実施日、新しく入った本の紹介、子育て応援コーナーなどを記載した通信文を作成して配布。2か月に1度内容を替えて発行している。	すくすくタイム実施時等に配布
	調べ学習ミニ講座	与えられたテーマに沿って図書館で本を選び、レポートにまとめ発表をするといった「調べ学習」の基礎を学ぶ講座を開催。	年1回
和泉図書館 シティプラザ図書館	ブックスタート事業	4か月児健診時：絵本の無料配付、絵本読み聞かせ 1歳6か月児・3歳6か月児健診時：フォローアップとして、読み聞かせの大切さを伝えるとともに、お話の楽しさを体験してもらう。 ※令和2年度以降、4か月児健診時の絵本配付のみで、読み聞かせやフォローアップは休止中	月5回
	ブックリスト配布	赤ちゃん用ブックリストは4か月児健康診査時に配布。 未就学児用ブックリストは3歳6か月児健診時に配布。 小学校低学年・中学年・高学年対象のブックリストは学校を通じて子どもの読書週間に合わせて配布する。	4か月児：月5回 3歳6か月：月4回 小学校：年1回

読書活動推進にかかる継続事業一覧

担当課	取組事業名	内容	頻度
和泉図書館	定例行事	「おはなしかい」開催。ボランティアグループ「子どもと本を読む会青い鳥」による実施。	月1回
		「おりがみ教室」開催。おりがみ教室担当のボランティアによる実施。	月1回
		「おうたのひ」開催。ボランティアグループ「子どもと本を読む会青い鳥」による実施。	月1回
		「カレンせんせいの英語でおはなし会」開催。	月1回
		「こども工作教室」開催。ボランティアグループ「いずみヒューマンネット」による実施。	3～4か月に1回
	特別行事	「こどもまつりファイナル」開催	年1回
		「図書館員になってみよう！」開催。小中学生を対象に、図書館の仕事を体験してもらう。	年1回
		「夏休み工作教室」開催	年1回
		「夏休み科学実験教室」開催	年1回
		「点字にチャレンジ」開催	年1回
	学校配送	小・中学校図書館に図書を配送する。	2週間に1回
	ティーンズ向け新着案内の作成・配布	ティーンズ向けに、おすすめ本や新しく入った本を載せたポスターを作成し、中学校・高校に掲示してもらう。	長期休みごと
	こわ～いおはなし会	こわい話をひとりで聞ける子ども向けの怪談おはなし会	年1回
	としょかんスタンプラリー	1冊借りるごとにスタンプカードに1つスタンプを押し、カードが埋まれば景品と交換。	年1回
	初貸袋	スタッフが選んだ本3冊を中身が分からないように袋に詰めて貸し出す。袋は、一般・中高生・小学校低学年・小学校高学年・絵本・赤ちゃん絵本に分かれている。	年1回
	としょかんでボードゲームin和泉	様々な世代や親子が一緒に楽しめる交流の場としてボードゲームを楽しんでもらう。	年2回
	雑誌のリサイクル市	寄贈図書や図書館で不要になった図書を利用してリサイクル市を行う。1人10冊までの図書を無料で持ち帰りいただく。	年1回
	館内おはなし会	幼稚園児や支援学校の児童が来館した際に、館内でおはなし会を行う。	随時

読書活動推進にかかる継続事業一覧

担当課	取組事業名	内容	頻度
シティプラザ図書館	定例行事	「おうたのひ」開催。ボランティアグループ「子どもと本を読む会青い鳥」による実施。	月1回
		「おはなしかい」開催。ボランティアグループ「子どもと本を読む会青い鳥」による実施。	月1回
		「おりがみ教室」開催。おりがみ教室担当のボランティアによる実施。	月1回
	特別行事	「図書館員になってみよう！」開催。小中高生を対象に、図書館の仕事を体験してもらう。	年1回
		こどもまつりファイナル開催	年1回
		「夏休み工作教室」開催	年1回
		「夏休み科学実験教室」開催	年1回
	七夕まつり	七夕の笹に願いを書きこんだ短冊を結ぶ。	年1回
	夏休み・感想文おたすけ袋	読書感想文の宿題の手助けになるよう、図書館スタッフが選んだ本を3冊袋に入れて貸出。	年1回
	ハロウィンおばけさがしスタンプラリー	図書館内に隠れているモンスターを探して文字を完成させる。	年1回
	としょかんでボードゲームinプラザ	様々な世代や親子が一緒に楽しめる交流の場としてボードゲームを楽しんでもらう。	年1回
	絵本読み聞かせ隊	桃山学院大学の読み聞かせサークル「オズ」と桃山学院教育大学の読み聞かせサークル「森の図書館」による絵本読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど。	年3回

読書活動推進にかかる継続事業一覧

担当課	取組事業名	内容	頻度
北部リージョンセンター 図書室	定例行事	「おはなし会」開催。ボランティアグループ「和泉わらべの会」による実施。	月1回
	特別行事	「夏休み工作教室」開催	年1回
		「夏休み科学実験教室」開催	年1回
	POPすく〜る	おすすめ本のPOPを作成してもらい、館内に貼りだす。	月1回
	中庭でおはなし会	中庭にピクニックシート・椅子を準備し、絵本や紙芝居、手遊びを楽しんでいただく。赤ちゃんから大人まで幅広い層を対象とする。	年1回
	尺八の弾き語り	尺八を演奏しながら民話を語る。	年1回
	本を読んでガチャを回そう	貸出レシートをカウンターに持ってきてもらい、1人1回ガチャガチャを回してもらう。4〜5月のこどもの読書週間、10〜11月の読書週間に実施。	年2回
	ぬいぐるみのおとまりかい	ぬいぐるみが図書室にお泊りして、室内を探検したり、子ども達に絵本を選んだりして過ごす。翌日おはなし会を開催し、ぬいぐるみが選んだ絵本とフォトブックを参加者にお渡しする。	年1回
南部リージョンセンター 図書室	定例行事	「おはなし会」開催。ボランティアグループ「やまびこ」による実施。	月1回
		「おやまのがっこう」開催	月1回
	特別行事	「夏休み工作教室」開催	年1回
	冬の工作	冬をテーマにした簡単な工作	年1回
	お正月の行事	お正月らしい遊び、工作など	年1回
	読書の木	4月23日の「子ども読書の日」に合わせ、来館した子どもにお気に入りの本、おすすめの本のタイトルを桜の花の形の用紙に書いてもらい、木を桜の花でいっぱいにする。	年1回

読書活動推進にかかる継続事業一覧

担当課	取組事業名	内容	頻度
人権文化センター図書室	えほんのひ	赤ちゃんと保護者のための絵本タイム。手遊び、わらべうた、エプロンシアター、パネルシアター等。ボランティアグループ「にじのひろば」による実施。	月2回
	おはなし会	小学生・中学生を対象としたおはなし会	年4回
	絵本とおはなしの時間	昔話などのおはなし1つと絵本の読み聞かせ	年4回
	夏休み行事	夏休みの時期に、科学に関する講座、実験などを開催。	年1回
	本のリサイクルフェア (市内団体向け・市民向け)	寄贈図書や図書館で不要になった図書を利用してリサイクルフェアを行う。	各年1回
	出張図書館	子育てサークル・市内学校園等へ図書を貸出・配送する。	月1回または学期1回
	出張読み聞かせ会	子育てサークル・市内保育園・市内高齢者施設・市内障がい者施設等へ、にじのとしよかんボランティア（にじのひろば）が絵本や昔話等の読み聞かせや、手遊び、わらべうた、パネルシアター等を行う。	月1回
	出張おはなし会	子育てサークル・市内学校園・学童等へ出向いておはなし会を実施する。	随時